

## 美原区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体				
第25回(令和2年度)みはら芸術展			みはら芸術展実行委員会				
事業目的	事業効果	活動指標	H30	R1	R2		
美原区域の住民・団体の協働による事業を通じて、地域コミュニティの活性化と自主的な魅力あるまちづくり意識の高揚を図る。また、住民に芸術文化に触れる機会を設け、この芸術文化活動の交流の場を通して、住民の芸術文化に対する意識の高揚を図ることで心豊かな市民生活を伸長する。	区域住民自らが企画・運営、参加することにより、区域の一層の親睦、連帯、交流を深め、明るく、住みよい、活気と愛着あるまちづくりを推進するとともに、住民が主体的に行うまちづくりのための人材育成が期待できる。また、芸術文化の発展を支える幅広い人材育成と文化的で豊かな住民生活を推進することができる。	①出展数 (小中学生作品展)	149点 (1,208点)	158点 (1,154点)	—		
		②来場者数 (小中学生作品展)	1,067人 (771人)	1,008人 (798人)	—		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性				
○	行政と区民が、協働で本事業を実施することにより、区民の芸術文化に対する意識を高めることや、地域の幅広い世代の交流の場となることことができる。	○	本実行委員会は、区内を中心に活動する芸術の愛好家で構成され、本展の企画・運営を行っている。その結果、区域の芸術・文化活動の振興に加え、地域コミュニティの活性化を図ることができ、協働して事業を実施することができる。	○	公募により応募される作品はすべて展示し、出展者だけでなく、来場者に対しても芸術文化を支える人材育成の契機となっている。また、作品を区役所や図書館に展示することで、区民が芸術文化にふれる機会を増やすことができた。	○	出展者については費用負担をしていただき、事業費に充当している。また、区民である実行委員自らが、チラシのデザイン作成や配布、作品の展示作業等を担っている。
⑤自立発展性	総合評価						
-	本事業は、行政と区民の協働であり、区民である実行委員には、積極的な活動や取り組みの促進を図っている。	-	令和2年10月16日(金)~18日(日)に予定していた「第25回(令和2年度)みはら芸術展」は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった。(令和2年度みはら芸術展実行委員会第1回会議で決定)なお、区役所内、図書館内に展示している作品については、引き続き展示している。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	本市の厳しい財政状況を踏まえ、展示方法、内容等の見直しを検討していきたい。						